

市議会だより

大月市

令和4年5月31日発行 No.166

特集ページの意見交換会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため延期いたしました。



CONTENTS

- ・令和4年第1回（3月）市議会定例会
（主な議案の内容）…………… P. 2～
- ・予算審査特別委員会…………… P. 4～
- ・大月市議会議員定数等調査特別委員会委員長報告
…………… P. 6～
- ・議決結果等一覧表…………… P. 8～
- ・代表質問／一般質問…………… P. 10～
- ・要望書／意見書…………… P. 17
- ・議会日誌…………… P. 18

国道20号 大月バイパス全線開通（4月23日）
大月市立大月東小学校 児童会会長・副会長

こんな事が決まりました

2月25日～3月22日(26日間)

今定例会の議案

市長提出	
報告	1件
条例案件	7件
当初予算案件	8件
補正予算案件	7件
その他の案件	1件
人事案件	6件
議会提出	
選挙	2件
請願	1件
意見書案	3件
決議案	1件



主な議案の内容

条例

◎大月市勤労青年センター設置及び管理条例廃止の件
 勤労青年センターが閉館します

大月市勤労青年センターが、令和4年3月31日をもって閉館することから条例の廃止を行いました。(勤労者体育センターは令和6年3月末に施設利用中止)

予算(補正)

◎令和3年度 大月市一般会計補正予算(第9号)

- 主な歳出
 - ・生活交通対策費(バス路線運行経費補助金) 7,423万6千円
 - ・財政調整基金積立金 2億575万7千円
 - ・公共施設整備基金積立金 1億円
- 主な歳入
 - ・企業版ふるさと納税寄附金 120万円

請願

◎「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」について、シルバー人材センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営が可能となるよう適切な措置を講じるための請願書

◎趣旨の必要性を認め、全会一致で採択され、関係省庁へ意見書を提出することになりました。

手続きになるのか。

A これまでは転出する際、転出証明書を今の住所地で頂き、新しい転入地で転入の届出を窓口で行う事になっていましたが、システムの改修によってマイナンバーカードの保有者は、転出地での手続きを電子申請で行う事ができ、手続きが簡素化される事となります。

人事

◎大月市教育委員会教育長の任命について同意を求めらる件
 ・宇野誠教育長を任命。

◎大月市教育委員会委員の任命について同意を求めらる件
 ・矢光重敏教育委員を任命。

社会文教常任委員会

常任委員会の様子

総務産業常任委員会

管理捕獲について
(産業観光課)

Q 鳥獣害の被害があったとしても年度途中に予算がなくなった事により獲れないという事があるという事があるが対応は。

A 山梨県では鹿の頭数を半減させていくという計画がありますが、目標頭数以上の捕獲を要望していきたいと思えます。

Q 400万円の減額となっているが原因は。

A コロナウイルスの感染状況により外出を控えられた事が影響していると考えます。富士急の車内にシルバーパス交付申請中の掲示を行い、少し戻りつつあります。

Q おでかけパス未利用分の予算を活用し介護タクシーやデマンドタクシーの導入等に利用できるような考えは。

A 介護タクシーについては支給対象が限定されておりありますが、取り組んでおります。他の交通についてはデマンドやコミュニケーションバスがよいのか新たな公共交通の導入について企画



意見書

◎障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書

◎「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」について、シルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となる適切な措置を講じるための意見書

◎ロシアの侵攻に対する非難並びにウクライナ難民支援を求める意見書(17ページへ)

決議

◎JR東日本山梨県管内各駅から撤去した時計の再設置を求める決議(17ページへ)

*意見書及び決議の内容につきましては、大月市議会のホームページをご覧ください。

子育て健康課

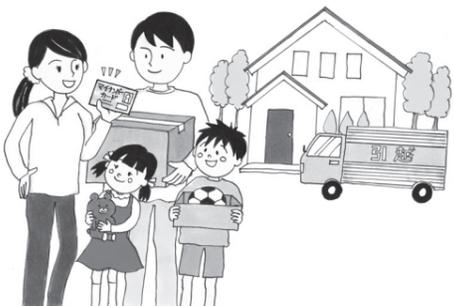
保育士の処遇改善について
(子育て健康課)

Q 保育士さんを集めるのが難しいという中で、公立保育所の先生たちには処遇改善の対応ができないという事に疑問を感じるが、考えは。

A 他の幼稚園や保育園、他市とも比べさせて頂いた中で、処遇改善は行わないという事となりました。一時預かり保育、児童館の保育士にも処遇改善が行われないため、保育士全員を考えた時にも差が出てしまうということがあります。

マイナンバーカードの転入手続きのワンストップ化について
(市民課)

Q 導入によりどういった



令和4年度当初予算を可決！



委員長
鈴木 基方



副委員長
安藤 久雄

一般会計予算」から議案第15号「令和4年度大月市後期高齢者医療特別会計予算」まで、8件の予算案件が付託されました。

同日、本委員会の正副委員長との互選を行い、不肖私自身が委員長に、また、安藤久雄君が副委員長に就任し、本委員会の運営を行うこととなりました。

令和4年度予算 審査特別委員会 委員長報告 (要旨)

令和4年度予算審査特別委員会から報告いたします。
令和4年第1回(3月)市議会定例会、開会日に、委員12人で構成する令和4年度予算審査特別委員会が設置され、本委員会に議案第8号「令和4年度大月市

付託されました、8案件を審査するため、3月15日、16日、17日の都合3日間、委員会を開催致しました。

予算全体の概要並びに各課別の予算内容について、教育長及び部長等出席のもと、担当課長等から説明を受け、慎重審査を行い、採決を行った結果、議案第9号「令和4年度大月市大月短期大学特別会計予算」から議案第15号「令和4年度大月市後期高齢者医療特別会計予算」までの7会計については、全会一致で、

議案第8号「令和4年度大月市一般会計予算」については、賛成多数で、いずれも可決すべきものと決しました。予算審査の過程におきましては、各委員から多くの意見等が出されました。

そのうち主なものを2点ほど申し上げますと、まず、1点目は、ふるさと大月応援寄附金についてであります。

ふるさと大月応援寄附金は、令和2年度は7億6,700万円、令和3年度は5億円を超える寄附金が見込まれ、本市の貴重な財源となっており、しかし、共通返礼品の見直しにより、新年度におけるふるさと大月応援寄附金の確保が厳しい状況が予想されるため、他市町村と連携を図るなど、更なる返礼品の確保対策に向けた対応に努めて頂きたい。

ます。大月勤労者体育センターは、老朽化により耐震性が無いことから、2年後の令和6年3月末をもって施設利用が中止となります。今後においては、現在、施設を利用している市民や団体等と、施設利用の停止までに代替施設を確保するための協議を充分に重ね、丁寧な対応を行うよう要望し

ます。その他、多くの委員から多数の活発な質疑がありましたが、大月市内循環型経済推進条例を遵守され、新年度予算の執行に努められるようお願いいたします。

令和4年度 大月市一般会計予算に対する討論

◆反対討論(要旨)

藤本 実 議員

一般会計予算に計上された、新型コロナウイルス感染症対策事業のうち、「がんばろう大月キャッシュレス決済還元事業」6,549万5千円について、反対します。なぜなら、市内飲食店や小売店などの消費喚起を促すのが目的なら、この半分の予算でもっと有効な事業があるからです。大月商工会や大商協などと協議して事業化すべきです。

◆賛成討論(要旨)

榎本晃行 議員

キャッシュレス決済還元事業は既に多くの自治体で実施済みであり、店舗の売上げの増加や市内の利用者の増加など地域経済に対する波及効果は明らかです。コロナ禍に打ち勝つ手段として本事業を推進すべきと考えます。多くの市民が利用できるよう、利用方法の周知や相談体制の構築など丁寧な対応をのぞみ、賛成討論と致します。

主な予算の使い道が決まりました



【事業名】 新庁舎建設基本構想策定
【事業費】 1,000万円
【内容】 市役所本庁舎は昭和34年(1959年)に建設され、すでに建築から63年が経過し老朽化が懸念されている。新庁舎整備に向けた方向性の設定に資する新庁舎整備基本構想(改訂)を策定し、新庁舎整備の推進を図ることを目的とする。



【事業名】 住民票・印鑑証明書のコンビニ交付サービス事業
【事業費】 1,132万6千円
【内容】 令和4年1月から運用される「自治体基盤クラウドシステム」を経由して、住民票と印鑑証明書のマイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスを行い、市民の利便性の向上を図る。(全国で利用可能)



【事業名】 大月駅周辺基盤整備事業
【事業費】 1億5,663万2千円
【内容】 大月市立地適正化計画に示されたまちづくり方針に基づき、地域拠点である大月駅周辺の基盤整備を推進し、都市機能が集積し、暮らし・交流の拠点となる中心市街地の形成を図る。令和4年度：大月駅裏通り線拡幅事業(令和3年～事業期間7年間)



【事業名】 結婚新生活支援事業
【事業費】 120万円
【内容】 市内で新たに結婚生活を始める新婚世帯に新生活費用の一部を支援する。
・1世帯あたり最大30万円



【事業名】 幼稚園・保育所(園)の再編整備事業
【事業費】 2億9,582万円
【内容】 東部地区鳥沢駅周辺で認定こども園施設を整備運営する学校法人鳥沢幼稚園に対して施設整備補助金を交付する。



【事業名】 奨学金返還支援事業
【事業費】 200万円
【内容】 市内の企業に勤務し、かつ市内に住民登録しており、奨学金を返還する者に対して、当該奨学金の返還を支援する。
・1人最大100万円



【事業名】 がんばろう大月事業復活応援金事業
【事業費】 3,420万円
【内容】 コロナ禍で大きな影響を受ける事業者が、事業復活の見通しを立てられるよう、業種問わず、国からの事業復活支援金に追加で支援金を給付する。(地方創生臨時交付金を活用)



【事業名】 がんばろう大月キャッシュレス決済還元事業
【事業費】 6,549万5千円
【内容】 コロナ禍の影響により低迷する、市内飲食店や小売店などの消費喚起及び、QRコード決済を利用したポイント還元事業を実施する。(地方創生臨時交付金を活用)



【事業名】 小中学校施設営繕工事
【事業費】 1,074万2千円
【内容】 新型コロナウイルス感染症対応のため、校舎、体育館の和便器の洋式化及び水道蛇口の自動水栓化を行う。(地方創生臨時交付金を活用)

大月市議会議員定数等調査特別委員会委員長報告

令和2年3月定例会において設置されました、大月市議会議員定数等調査特別委員会の調査・研究が終了し、令和4年3月定例会において、その報告がなされましたので、以下に掲載いたします。

1 調査事件

大月市議会議員定数の推移や県内13市の議員定数等一覧表などの資料を基に、本委員会のあり方、今後のスケジュールや調査・研究項目について協議を行う。

2 調査の経過

- ①令和2年3月19日
令和2年第1回（3月）市議会定例会において、本委員会が設置される。
- ②令和2年5月29日
令和2年第2回（6月）市議会定例会において、議長を除く13名の委員で構成される。
- ③令和2年5月29日
第1回委員会
委員の互選により相馬力委員が委員長に、委員長の指名により棚本晃行委員が副委員長に選任される。
- ④令和2年8月18日
第2回委員会
構成されている市議会や全国の人口、産業構造から分類された類似自治体において、人口規模・予算規模が比較的近い市を抽出し、それを基にして、財政指標や議員一人当たりの人口で比較をする人口比例方式、地理的条件や面積人口割合方式など、様々な方式で比較を行なった。また、議員定数は、住民の代表機能に関わってくるものであり、定数を検討する際には、議会の根幹である監視機能を低下させないよう、活性化、機能強化を図って行く必要がある。幅広い観点から慎重に調査・研究を重ね、委員各位からは、多くの意見が出され、論議を尽くしてきた。
- ⑤令和2年10月16日
第3回委員会
全国の議員定数14人より少数の市議会を抽出し、人口・議員報酬・主要財政指標を比較した資料、全国の類似団体から人口規模や予算規模が比較的同じ市を抽出し、議員定数・議員1人当たりの人口などを比較した資料と平成30年度決算による普通会計の歳出額を比較した資料等を基に、調査・研究及び意見交換を行う。
- ⑥令和2年11月17日
第4回委員会
前回の類似団体の比較資料に、正副議長と議員の報酬・2040年人口推計・政務活動費・議員の平均年齢・女性議員数を追加した資料等を基に、調査・研究及び意見交換を行う。
- ⑦令和3年4月20日
第5回委員会
議員1名の欠員が生じ、議長を除く12名の委員構成となる。類似団体の比較資料に地域の特性がわかる資料として、総面積に対する地目別面積割合を追加した資料等を基に、調査・研究及び意見交換を行う。
- ⑧令和3年5月27日
第6回委員会
岐阜県飛騨市の女性議員が4名ということで、議会運営の様子などについて報告を行う。前回の地域の特性がわかる資料において、特に、本市と同様に山林の占める割合が高い地域の岐阜県飛騨市、山県市について、組織機構と職員数で比較した資料等を基に、調査・研究及び意見交換を行う。
- ⑨令和3年8月17日
第7回委員会
これまでの関連資料などによる調査・研究を踏まえ、本市の適正な議員定数及び議会運営等の関連事項について踏み込んだ論議を行う。また、前回配布したアンケート調査の結果報告を行う。今後の予定について、令和4年2月までに方針を決め、3月議会で報告する旨の確認を行う。
- ⑩令和3年11月30日
第8回委員会
本市の適正な議員定数について、各委員からそれぞれ意見を求めるなど具体的な協議を行い、次回において、委員会として方針を決定することとした。市民からの意見聴取の方法について検討を行う。
- ⑪令和4年2月15日
第9回委員会
市民からの意見を募った旨の報告を行う。本市の適正な議員定数について、最終結論としての意見・見解

を各委員から求め、「現状維持」とするか「削減」とするか採決を行い、議員定数は「現状維持」とする考え方が、多数であったことが報告される。

調査・研究の概要と結果（要旨）

本市の財政状況を見ると、他の自治体と比較すると依然として厳しい状況であり、市を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化の進行、行政ニーズの高度化、多様化などにより、年々厳しさが増している。一方、我々議員には、行政監視と事務事業の評価を適正に行い、市民の意向を的確にとらえて政策提言するために、これまでにも増して自己研鑽を積むことが求められている。このような現況を踏まえ、本委員会では、本市の適正な議員定数等について、本市及び県内12市議会の現状比較や全国の少数議員で

構成されている市議会や全国の人口、産業構造から分類された類似自治体において、人口規模・予算規模が比較的近い市を抽出し、それを基にして、財政指標や議員一人当たりの人口で比較をする人口比例方式、地理的条件や面積人口割合方式など、様々な方式で比較を行なった。また、議員定数は、住民の代表機能に関わってくるものであり、定数を検討する際には、議会の根幹である監視機能を低下させないよう、活性化、機能強化を図って行く必要がある。幅広い観点から慎重に調査・研究を重ね、委員各位からは、多くの意見が出され、論議を尽くしてきた。

その後の委員会において出された主な意見を上げると、

- ・ 議会は合議体、なるべく多くの意見をすくい上げて、一本化していく役目がある。賛成、反対だけであれば人数はいろいろなが、議論をしていくのであれば人数は必要だ。
- ・ 人口減少を勘案したときに、広域連携と一体化して議会を考え、議会運営を見直していく事は可能と考える。
- ・ 議会のチェック機能が改めて問われている。人数が多いから無駄遣いで、少ないければ良いというだけでは機能が活かされない。議論をどう活性化していくか、機能強化をどう図っていくかが必要と考える。
- ・ 人口減、財政規模が縮小する状況の中、12名で十分議会の役割は果たせる。議員の人数ではなく質が問われている、チェックの仕方、仕組みから変える必要があるのではないか。
- ・ 多くの意見があった。なお、議員定数以外の調査・研究項目において、議員報酬については、定数削減とした場合での議論は必要であること、また、議員の定年制度と任期定年制度は、法的な根拠もないこともあり、方向性を見出すのは難しいことから、調査研究には至らなかった。以上、10回に

大月市議会議員定数等調査特別委員会委員長報告に対する討論

◆反対討論（要旨）

山田政文 議員

1. 私は次の理由で定数を2名削減し12名と提案する。
2. 人口減少が続く、厳しい財政の中、効率良い議会とする。
3. 議員2名削減で年間1千万円以上の予算減額が可能。
4. 現在1名欠員の13名であるが、特段の支障はない。
5. 市長、教育長は給与減額。議員も身を削る努力をすべき。市民から議員定数を削減せよとの多くの意見があった。

◆賛成討論（要旨）

鈴木基方 議員

広域連携によって事務を効率化していくならば、議会の質を落とすことなく、機能強化を図りつつ議員定数も減らしていくことはできる。しかし、それは本市のみ、本市議会のみで考えるべき問題ではなく、近隣市町村、近隣市町村議会とともに、広域的に総合的に考えていかねばならぬ問題である。

令和4年3月定例会

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩	奥	小	西	小	藤	山	相	鈴	安	志	棚	結
			原	脇	泉	室	原	本	田	馬	木	藤	村	本	
			剛	一	三	衛	文	実	政	力	基	久	和	晃	果
その他	第22号	大月市水稻育苗センター指定管理者指定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	第24号	大月市教育委員会教育長の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	第25号	大月市教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	第26号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	第27号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件													
	第28号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件													
	第29号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件													
選挙	第1号	「富士・東部広域環境事務組合」議会議員の選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当选	
	第2号	大月都留広域事務組合議会議員の補欠選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当选	
請願	第1号	「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」について、シルバー人材センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営が可能となるよう適切な措置を講じるための請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	
意見書	第1号	障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決	
	第2号	「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」について、シルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となる適切な措置を講じるための意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第3号	ロシアの侵攻に対する非難並びにウクライナ難民支援を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
決議	第1号	JR東日本山梨県管内各駅から撤去した時計の再設置を求める決議	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
特別委員会報告		大月市議会議員定数等調査特別委員会報告	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	

議決結果等一覧表

賛成○ 反対● 退席— ※相馬保政 議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩	奥	小	西	小	藤	山	相	鈴	安	志	棚	結
			原	脇	泉	室	原	本	田	馬	木	藤	村	本	
			剛	一	三	衛	文	実	政	力	基	久	和	晃	果
報告	専決第1号	大月市長等の給与の減額に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
条例	第1号	大月市職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第2号	大月市職員の育児休業等に関する条例中改正の件													
	第3号	大月市長等の給与の減額に関する条例中改正の件													
	第4号	大月市国民健康保険税条例中改正の件													
	第5号	大月市公共物管理条例中改正の件													
	第6号	大月市消防団員等公務災害補償条例中改正の件													
	第7号	大月市勤労青年センター設置及び管理条例廃止の件													
当初予算	第8号	令和4年度 大月市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第9号	令和4年度 大月市大月短期大学特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第10号	令和4年度 大月市国民健康保険特別会計予算													
	第11号	令和4年度 大月市簡易水道特別会計予算													
	第12号	令和4年度 大月市下水道特別会計予算													
	第13号	令和4年度 大月市介護保険特別会計予算													
	第14号	令和4年度 大月市介護サービス特別会計予算													
	第15号	令和4年度 大月市後期高齢者医療特別会計予算													
第16号	令和3年度 大月市一般会計補正予算（第9号）														
第17号	令和3年度 大月市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）														
補正予算	第18号	令和3年度 大月市簡易水道特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第19号	令和3年度 大月市下水道特別会計補正予算（第2号）													
	第20号	令和3年度 大月市介護保険特別会計補正予算（第3号）													
	第21号	令和3年度 大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）													
	第22号	令和3年度 大月市一般会計補正予算（第10号）													
	第23号	令和3年度 大月市一般会計補正予算（第10号）													

代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

代表質問

- (1) 西室 衛議員 (大月改新の会&公明) 11 ページ
 - ①初狩バイパスへの取り組みは
 - ②登山者へのトイレ問題への対応は
- (2) 山田政文議員 (大月改新の会&公明) 関連質問 12 ページ
 - ①合併について検討を提案するが
 - ②東横イン宿泊客への対応は
- (3) 棚本晃行議員 (山と川の街大月) 13 ページ
 - ①通学路の危険箇所の対応状況は
 - ②ヤングケアラーの教育現場における支援は
- 一般質問
- (4) 藤本 実議員 (日本共産党 所属) 14 ページ
 - ①不備ループへの救済措置は
 - ②事業復活応援金事業でも不備ループが心配だ
- (5) 志村和喜議員 (大月改新の会&公明) 15 ページ
 - ①梁川中学校跡地の今後の利用は
 - ②大月市勤労青年センター閉館後の対応は
- (6) 鈴木基方議員 (山と川の街大月) 16 ページ
 - ①イオン大月店との複合型施設として新庁舎建設を
 - ②新しい手法による財源確保を



市政を問う



市議会のページは
コチラから

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録(6月上旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。

代表質問



大月改新の会&公明
西室 衛

Q 初狩バイパスへの取り組みは

A 国や県へ積極的に働きかける

問 大月市の将来ビジョンについて伺います。

1点目に、初狩バイパスへの取組が必要ですが、市の取組組み方は、2点目に、駒橋地区市営住宅建替・定住促進住宅整備事業に対し、近隣住民に対しても十分丁寧な説明が大事ですが対応状況は。

答 総務部長

初狩バイパス整備は、長きにわたり地区より事業実現に向けた要望活動がなされています。また、国道20号は山梨県東部地域の重要な幹線路線となっており、道路のさらなる強靱化が必要であると提唱されています。大月バイパスが多くの

関係各位のご努力によって開通する運びとなりましたが、今後は初狩バイパスにつきましても積極的に国や県へ働きかけを進めてまいります。次に、駒橋地区市営住宅建替・定住促進住宅整備事業に対し、近隣への配慮はについてです。本事業につきましては、近隣住民の皆様には、これまで3回の説明会を開催しております。3回目の説明会では、事業者が決定したことから施工業者とともに整備内容及び工程等の説明と併せ、説明会時の質疑応答に加え、地域住民有志の皆様から提出された60項目に及ぶ質問、要望書を受けておりますが、それぞれ丁寧に回答しています。今後、悪臭、水質汚濁及び粉じん対策については、法令を遵守することはもとより、近隣住民の皆様にご配慮し、事業の完成に向けて適切、丁寧な対応に努めてまいります。

Q 登山者へのトイレ問題への対応は

A 積極的に情報提供をしていく

問 都留高生が「大月復活大作戦を考える」とのテーマで、大月市内を訪れました登山者から伺ったアンケートの調査結果を頂きました。特に登山者から寄せられた意見は、トイレの問題です。登山途中で市関連施設等の利用も可能ではないかと思われませんが、市の考えを伺います。

答 産業観光課長

秀麗富嶽十二景をはじめとする市内の山々は、本市の主要な観光資源であり、富士山の眺望がすばらしく、気軽に登ることのできる山が多いことから、コロナ禍においても首都圏などから

多くの登山客が訪れております。現在市内の登山道では扇山や百蔵山、高川山の登山口、雁ヶ腹摺山等の登山口になる真木の大峠に施設を整備し、維持管理を行っています。

議員提案のバイオトイレなど、新たな場所にトイレを設置するためには、用地の確保は当然のことながら、設置費用や施設を心地よく使っていたりできるような適切な維持管理に係る費用についても併せて検討する必要があります。



改修された法雲寺橋



大月改新の会&公明
山田 正文

Q 合併について検討を提案するが

A 合併を視野に入れた検討と広域連携に取り組む

問 今後数年で、市の人口は2万人を下回るの確実な状況となっております。

答 市長

人口減少が進む中、単独で行政運営をしていくことは効率が悪いところもあり、広域的に行政課題を解決していく必要があることから、合併を視野に入れて検討していきたいと考えています。しかしながら、合併は、住民生活に大きな変化を及ぼ

すことなどから、パートナーとなる自治体との合意や多くの課題を解決していくという難しい事業であると考えています。

このようなことから、これまで隣接市と上水道事業、ごみ処理事業、公共施設の相互利用といった連携に努めてまいりました。さらに、下水道事業や介護、障害認定事務、し尿処理事業の検討など、より大きな効果が期待できる広域連携にも積極的に取り組んでいます。

Q 東横イン宿泊客への対応は

A 来てよかったと思えるおもてなしに努める

問 いよいよ今月31日には竣工式を行い、東横イン富士山大月駅として開業します。観光や雇用の拡大に伴う経済の発展に期待が高まり、まさに活性化のチャンス

入到来と考えますが、宿泊客への食事場所や観光案内など、市としての、おもてなしをどのようにお考えなのかお答えください。

答 市長

久しぶりの明るいニュースが届き、大変うれしく思っているところです。具体的には、観光協会と連携して実施している観光商品の企画運営や、地域資源を活用した商品の開発、またQRコード決済を活用したポイント還元事業の実施、ホテルに対しては市内飲食店での食事がセットになった宿泊プランの販売や、地域の観光や産業の活性化が持続的に図られるような取組を行ってまいりたいと考えています。

た、来てよかったと思えるようなおもてなしができるよう努めてまいります。



今年3月31日にオープンした東横イン

その他の質問

問 大月の未来を市長はどのように描くのか(答:賑わいのあるまちを造ることが理想)

問 コンビニ交付サービス事業について(答:印鑑証明・住民票の交付を12月から行う予定)

代表質問



山と川の街大月
棚本 晃行

Q 通学路の危険箇所の対応状況は

A 43か所中34か所が対策完了済み

問 昨年6月、千葉県八街市で下校中の小学生5名が死傷する事故が発生した。国からは通学路の緊急合同点検の実施要請があり、本市においても合同点検が実施された。合同点検の実施により抽出された危険箇所の件数と対応状況について伺う。

答 教育次長

市内小中学校から計43か所の危険箇所の報告がありました。このうち18か所について、昨年9月21日に国交省大月出張所、県富士東部建設事務所、市建設課、大月警察署、学校及び教育委員会による合同点検を実施し、その他の箇所につい

ては道路管理者と教育委員会において点検を実施しました。点検実施後、43か所に対し68項目の対策が検討され、現在58項目が実施済みとなっており、今後の実施予定が8項目、対策実施の検討中が2項目となっております。箇所数では、43か所中34か所が対策完了済みとなっております。対策の主な内容は、横断歩道や減速表示マーク、路側線等の路面標示の新設、再塗装のほか、学校での危険箇所に対する安全教育、通学路注意や学童横断注意の看板設置などとなっております。今後も、より安全な通学路とすべく関係機関と連携、協力し、対策を講じていきたいと考えております。



横断歩道の塗り直し実施箇所

Q ヤングケアラーの教育現場における支援は

A 早期発見に努め、関係機関と連携し支援を図っていく

問 教育現場において、ヤングケアラーの実態調査結果をどのように認識し、今後どのように支援を行っていくのか伺う。

答 教育次長

昨年7月、山梨県が主体となり、県内の小学校6年生から中学生、高校生を対象として、ヤングケアラーの実態に関する調査が実施されました。本市においては世話をしている家族がいると回答したのは、小学校6年生で133人中1人、全体の0.8%、中学生では413人中26人で6.3%となっている頻度は、中学生ではほぼ毎日が26.9%、週

その他の質問

問 令和4年度の歳入確保策は

問 感染対策と地域活性化の両立は

問 健康増進の支援と健診の充実を



藤本 実
日本共産党 所属

Q 不備ループへの救済措置は

A 不交付決定がされたものは給付できません

問 がんばろう大月休業等要請協力支援金は、国や県の給付金の受給が条件と言いますが、大月市としては、不備ループへの救済措置は一切取らないのか。中小企業庁は、必要なものは個別対応するとしている。要は事業実態があり、売上げが50%以上

減少しているかだ。市が個別事案に対処するのは裁量の範囲ではないか。

答 市長

まず、私たちといいますが、行政及び議会は、しっかりとしたルールをつくらせて、公平公正に進めていく

ことを旨としているわけでありまして、その中で、やはり許される範囲のことはしていく必要があると思うのです。ただ、ルールをつくった以上、そのルールにしっかりとのとつとつて、公平公正にやっていくことが必要でありますので、今回の場合、国の支援金が出たところに対して給付を行うというルールの中で、やはりやる必要があるということがまず前提としてお話をさせていただき、今の質問にもお答えさせていただきたいと思っておりますが、国や県の支援金の申請不備により交付決定などが遅れている場合につきましては、がんばろう大月休業等要請協力支援金の申請手続など、個別に対応を行っているところでありまして、県の支援金の不交付の決定がされたものにつきましては、市で定めます交付要件に該当しないことであるから、給付はできませんので、ご理解をお願いしたいと思います。

Q 事業復活応援金事業でも不備ループが心配だ

A 不交付決定が出る前に個別の対応に応じます

問 20回も書類をつけて申請をやり直して、なお不備と突き返され、対応できず期限を過ぎたら「不交付」通知が来たのだ。事業復活応援金事業でも不備ループが心配だ。

答 市長

新年度実施予定のがんばろう大月事業復活応援金事業につきましても、国の事業復活支援金の受給が市の応援金の交付要件となります。国の支援金や市の応援金など、手続に分らないことがありましたら、申請の例えば不備ループに陥る前、不交付決定が出る前に個別の対応に応じますので、ぜひ事前にご相談をいただければと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者の皆様に事業継続・回復の一助としていただくため、国の事業復活支援金に追加で助成金を給付します。

がんばろう大月 事業復活応援金

申請期限 令和4年8月31日(水)

対象者 市内に本社・本店を有する中小法人
市内に主たる事業所を有する個人事業者

給付要件 国の事業復活支援金を受給した事業者であること

国の事業復活支援金の20%
最大20万円を給付

申請に必要な書類 下記の書類をご用意の上、ご持参ください。
①申請書兼請求書(様式第1号) ②国の事業復活支援金の給付通知書の写し
③振込先の通帳の写し ④市内に事業所があることがわかる書類の写し

申請・お問い合わせ 大月市役所 産業観光課 産業振興担当
〒401-0015 大月市大月町花吹1608-19 花吹庁舎2階 ☎0554-20-1857
URL: <http://www.city.of.suiki.yamanashi.jp/>

がんばろう大月事業復活応援金のチラシ
(大月市ホームページより)



大月改新の会&公明
志村 和喜

Q 梁川中学校跡地の今後の利用は

A 学校跡地利用については順次対応していく

問 梁川中学校跡地は更地になっており、さらに国道20号に面しており

ありますが、梁川中学校跡地の今後の利用について伺いたい。

答 教育次長

梁川中学校につきましては、平成18年3月31日閉校となり、校舎、体育館が解体され、さらに隣接してありました梁川診療所の建物

も解体し、現在一体の敷地となっております。

令和2年度に、庁内関係課で行われた学校跡地の利活用の検討において、旧梁川中学校跡地は普通財産として売却すべき財産として分類されています。今年度、旧畑倉小学校跡地について、公募により売却事業者を決定いたしました。来年度においては、旧富浜中学校について、公募売却する準備を進めることとしています。現段階では、旧七保小学校及び旧梁川中学校については、その後の対応になるものと考えています。

学校跡地の活用、売却等については、順次対応していくこととしていますが、

外部事業者等からの市に有利な活用方法の提案や購入の申出などがあれば、公募を基本とした上で検討してまいりたいと思います。

Q 大月市勤労青年センター閉館後の対応は

A 利用者の皆様には代替え施設の案内をしていきます

問 閉館後どのような対応をするのかについて。また、利用団体の今後の活動支援について。

活動場所の確保、今後十分な活動ができるような支援をしていただきたいと思いますが、いかがですか。

答 社会教育課長

勤労青年センターについては、3月末日をもって閉館となります。また、体育センターにおきましては、2年後の令和6年3月31日

閉館とする予定です。

勤労青年センター閉館後の本年4月以降、センターの研修室や会議室等の貸出しはしませんが、体育センターが閉館になるまでの2年間は、事務室を体育センターや統合グラウンドの貸出し業務等を行う管理事務所として使用することとしています。勤労青年センター及び体育センターが閉館した後につきましては、解体する方向を原則として考えますが、施設利活用のよい方法、提案があれば検討してまいりたいと考えています。

勤労青年センター、体育センターの利用者の皆様には、今後の活動が継続できるように代替施設の案内をしていきます。基本的には、既存施設で対応が可能であると考えていますが、体育センターを使用している一部競技については、現在代替施設がないため、今後既存の社会体育施設の一部を改修整備して対応していきたいと考えています。



梁川中学校跡地

議会日誌

あなたも
本会議を傍聴しませんか

2月（後半）

17日	令和4年第1回山梨県後期高齢者医療広域連合議会定例会
18日	議会運営委員会
	令和4年第1回大月都留広域事務組合議会定例会
24日	令和4年第1回東部地域広域水道企業団議会定例会
25日	全員協議会
	令和4年第1回（3月）市議会定例会 開会
	予算審査特別委員会

3月

7日	総務産業常任委員会
	市議会広報委員会
8日	社会文教常任委員会
11日	議会運営委員会
	全員協議会
	代表質問・一般質問
15日	予算審査特別委員会
16日	予算審査特別委員会
17日	予算審査特別委員会
	大月市議会議員定数等調査特別委員会
22日	議会運営委員会
	全員協議会
	令和4年第1回（3月）市議会定例会 閉会

4月

19日	議員定例懇談会
20日	山梨県市議会議長会第266回定期総会
26日	議会運営委員会
27日	関東市議会議長会第88回定期総会
28日	市議会広報委員会

市議会広報委員会からのお知らせ

市議会広報委員会では、市民の皆様に親しまれ、愛される紙面づくりに努めておりますが、さらに見やすく、読みやすい紙面づくりのために、市民の皆様の貴重なご意見・ご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

議会の傍聴は、傍聴券に住所・氏名などを記入するだけで出来ます。詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。
※コロナウイルス感染拡大の状況により自粛をお願いする場合があります。

6月定例会の日程（予定）

- 開会日 6月3日
- 代表質問 6月17日
- 一般質問
- 一般質問（予備日） 6月20日
- 閉会日 6月24日

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

編集後記

3月議会で新年度予算も決まり、新たな事業が始まります。財政の厳しい状況の中、新型コロナウイルス感染対策予算も計上され、少しでも早く市民の皆様の平穏な生活が戻るよう、行政も力をそそいでいます。東横イン富士山大月駅の開業、初狩の法雲寺橋の復旧、大月バイパスの全線開通などにより、市民生活が活性化することを願っています。議会も市民と共に市の発展に努めていきたいと思っています。（担当 志村和喜）

Editorial note

発行 大月市議会
編集 市議会広報委員会

大月市議会事務局
〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号
TEL.0554-23-1057 FAX.0554-23-0321
E-mail gikai-19206@city.otsuki.lg.jp

市議会
広報委員会

委員長 棚本 晃行
副委員長 藤本 実
委員 西室 衛
委員 鈴木 基方
委員 安藤 久雄
委員 志村 和喜



この市議会だよりは、環境保護のため、再生紙・植物性インキを使用しています。